

## 〈総記・哲学〉

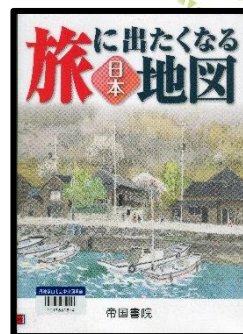
有名人の愛読書、読んでみました。(019.9 7)  
フルボン小林 著 中央公論新社



大谷翔平、吉沢亮、キャサリン妃など、スポーツ選手やアーティスト、政治家らの「愛読書」を読み、なぜあの有名人がその本を好きなのかを考察。イラストレーター・死後くんの似顔絵も掲載。「女性自身」連載を加筆し書籍化。

## 〈歴史〉

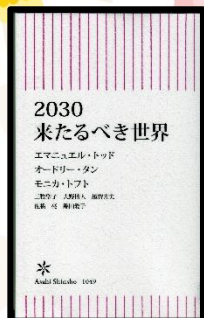
旅に出たくなる地図 日本  
(290.38 々) 帝国書院 著 帝国書院



開いただけで旅気分! 美しい地図・写真とダイナミックな鳥瞰図が満載の日本地図帳。各地方の観光地を案内するほか、「豪華列車でめぐる旅」「入りたい温泉」「名物郷土料理」など、旅情あふれる特集を多数掲載する。

## 〈社会〉

2030 来たるべき世界 (304 二)  
エマニュエル・トッドほか 著 朝日新聞出版



2030 年という近未来、世界はどこへ向かうのか。現代の予言者ともいうべきエマニュエル・トッドを中心に、世界最高の知性とともに、混迷を極める世界と人類の未来を読み解く。

## 〈自然〉

日本人と植物 (470.21 7)  
船山 信次 著 原書房



農耕、祭礼、文学、医療など、日本人はあらゆる場面で植物と深く関わってきた。万葉集や遣唐使の記録、江戸の園芸文化や幕末のプラントハンター、近代科学等の発展をたどりながら、日本人と植物の「絆」を描き出す。

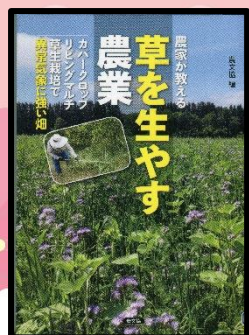
図書館には、他にもたくさん本が入っています。新しい本の一覧はここからご覧いただけます。

丹波篠山市立図書館新着資料一覧

<https://www.ik.licsre-saas.jp/tambasayama/webopac/searchgenre.do?type=1&histnum=1&menukbn=1>



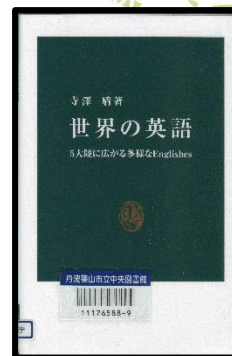
〈技術・産業〉



農家が教える草を生やす農業  
(613.43 /) 農文協 編 農山漁村文化協

土を裸にしないことで、いろいろな微生物が増えて土が豊かになる「草を生やす農業」。その技術であるリビングマルチ・カバークロップ・草生栽培について解説する。「現代農業」掲載記事に加筆、再編集。

〈芸術・言語〉



世界の英語 (830.2 テ)  
寺澤 盾 著 中央公論新社

世界各地で使用されているさまざまな英語や、その多様性の背景にある歴史について詳細に描く。さらに、グローバル化する世界の中で共通語として話されている英語のあるべき今後の姿も記す。

〈文学〉



抱擁 (933.7 マ)  
アン・マイクルス 著 早川書房

1917年、戦場で負傷し記憶の断片にすがりながら生還したジョン。やがて北ヨークシャーへ戻り、妻ヘレンと写真スタジオを再開するが、写した写真には亡くなったはずの家族の亡霊が現れ始め…。カナダの巨匠による長篇小説。

〈文庫〉



おでかけアンソロジー ふたり旅 (B914 オ)  
阿川 佐和子 ほか 著 大和書房

夫婦、親子、友達、親戚、たまたま成り行きで一緒になった人…。様々なかたちの「ふたり」の関係性が、旅情とともに浮かび上がる。36人の著者が、「ふたり旅」をテーマに綴るエッセイ集。

図書館には、他にもたくさん本が入っています。新しい本の一覧はここからご覧いただけます。

丹波篠山市立図書館新着資料一覧

<https://www.ik.licsre-saas.jp/tambasasayama/webopac/searchgenre.do?type=1&histnum=1&menukbn=1>

